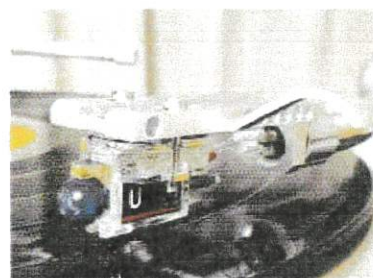


シェルリードの匠KS-Remastaのハンドメイドケーブル

フォノケーブルとインターコネクトの
ベーシックとスタンダードの音を比較

試聴カートリッジは、ZYX「Ultimate Dynamic」、
シェルリードはKS-Remasta「KS-VWS-Legend/
SR-NVK×8+1」¥660,000(税込)

※今回の試聴では、前号80号の時と同様に、フォ
ノケーブル(アーム→フォノEQ)とRCAケーブル
(フォノEQ→プリ)を同時に交換比較

KS-Remasta

①KS-PHONO-001/MR.Ⅱ

¥33,000(税込、黒スリーブ)

②KS-RCA-001/MR.Ⅱ

¥33,000(税込、黒スリーブ)

<フォノケーブルの仕様>

●ケーブル:ベルデン88761(2芯シールド) ●絶縁材:FEP(テフロン) ●シールド:フォイル+ドレイン線
●ジャケット材:FEP(テフロン) ●5PINプラグ:コンタクト部分→真鍮+金メッキ、ボディ→真鍮+サンドブラ
ストクロムメッキ

<RCAケーブルの仕様>

●ケーブル:ベルデン88760(2芯シールド) ●絶縁材:FEP(テフロン) ●シールド:フォイル+ドレイン線
●ジャケット材:FEP(テフロン)

●①と②のハンダは、鉛入り KS-Remasta MR.Ⅱブレンド(天然松ヤニ入り)

●③と④のハンダは、鉛フリー KS-Remasta STD ブレンド(天然松ヤニ入り)

※長さ1.5m標準、2mまで同一価格、0.5m延長につき+¥1,100(税込)

※方向性は文字の方向(BELDEN のB が一次側、N が二次側)が標準。二次側にシールドアースを接続

③KS-PHONO-001/STD

¥55,000(税込、白スリーブ)

④KS-RCA-001/STD

¥55,000(税込、白スリーブ)

柄沢伸吉代表が主宰するKS
リマスタは、刀鍛冶を思わせる
高い技術とストイックさで世界
最高のシェルリード線を世へ送
り出しているが、最近になって
フォノケーブルとインターコネ
クトも商品ラインアップへ加え
た。一見、頼りなく見える細い
ケーブルと市販のRCAプラグ
を使った製品に見えるが、そこ
にはハンダのブレンドやプラグ

外観からは想像のつかない
異なる持ち味を聴かせてくれる

導体のトリートメントなど、柄
沢代表でなくては考えられない
方策が込められており、外観を
完全に裏切る音質を有している。
これまで私は全ラインアップ
4種類の、それもごく初期の作
品と、技術的・手順的にこなれ
た頃のものを聴いたことがある
が、もう言葉をつくらぬの超
絶的クオリティと、世代による
着実な音質の進化を体験するこ
とができた。今回の取材では、
廉価グレードのMRⅡ(ミュー
ジック・レファレンスⅡ)とSTD
D(スタンダード)を柄沢氏がわ
が家まで持参してきてくれた。
廉価版といってもケーブルとプ
ラグは高級品と同じもので、両
モデルとも厳選された2種のハ
ンダをブレンド、フラックスの
天然松ヤニがポイントで、M
RⅡは鉛入り、STDは鉛フリ
ータイプが用いられている。
今回は、フォノケーブルとフ
ォノEQ→プリ間のインターコ
ネクトをセットで交換し、音を
聴き比べる。

●MRⅡシリーズ

暖かみがありエネルギー感
空気感や音像を巧みに表現

MRⅡから聴いた。一聴して
レンジは決して広い方ではない
が、限られたレンジ内へ音楽が

凝縮され、大変なエネルギー感
で噴出してくる。全体の音色は
やや暖色系で、照明の比喩でい
うと白熱灯の温かみに近いもの
を感じる。音像は明確で、音場
そのものの広さは少々境界のよ
うなものを感ずるが、音像の遠
近感や空間に漂う空気感などは
巧みに表現するタイプと見た。
これまであまり聴いたことのな
い個性を持つフォノケーブルだ
が、古めのジャズなどと組み合
わせると好ましき相性を聴かせ
てくれるのではないかな。

●STDシリーズ

残響の消え際までも美しい
高解像度な現代的サウンド

続いてSTDへつなぎ替える
と、見た目そっくりとはとても
思えない表現に思わず目を見張
る。レンジは両端へ遥かに広が
り、高解像度で闊達な現代的サ
ウンドである。その分少しだけ
音がピカピカする傾向はある
が、それとても優秀録音盤の持
ち味を表現することにはむしろ
長所となるのではないかな。ダイ
ナミックレンジも至って広く、
残響の消え際を美しく表現する
ことにも痺れる。同社ケーブル
としては廉価な方だが、かなり
の高級システムとも組み合わせ
られよう。大した実力派である。